

2025年度分「自立援助ホーム支援助成」申請書（手書きではなく、「パソコン入力」での作成をお願いします）

2025年 1月 27日

真如苑 市民活動公募助成事務局 御中

ふりがな	さんかくしかくかい	
法人名	特定非営利活動法人 △◇会	
ふりがな	じりつえんじょほーむ まるまるまるのいえ	
ホーム名	自立援助ホーム ○○○の家	
ふりがな	まるやま はなこ	
代表者名	役職名： 代表理事	ご芳名： ○山 花子

※ 協議会等の場合、「法人名」欄に名称を記入して下さい。なお、法人格名には ふりがな は不要です。

■申請事業の名称（事業内容が端的に分かる事業名をご記入ください）

事業の名称は、今回の申請事業の「顔」とも言えます。
分かりやすく、簡潔な表現で、事業の内容を示す名称を書き込んで下さい。

■連絡先

書類送付先宛名 書類送付先住所 連絡先など	宛名： 自立援助ホーム ○○○の家	
	〒	
	TEL	FAX
	e-mail ※ 緊急のご連絡は原則としてメールで行いますので、必ずご記入ください。	
	URL(ホームページを開設している場合) https://	
施設長・施設責任者	△川 ◇夫	
連絡担当者 ※常時連絡がつく e-mailアドレスは必ずご記入下さい	氏名	△川 ◇夫 (部署・役職： 施設長)
	携帯電話	090-1234-5678 e-mail ※ 必ずご記入ください。

■提出書類 ※当申請書に添付している提出書類に○をつけてください。①③は必須、②も該当すれば必須です。

○	必須	①申請書(本様式と収支計画。各1部) ※PDF化せず、WORD/EXCEL形式でご提出ください。
○	一部必須	②機材購入や設備改修などの際の見積書(費用が1件5万円以上の場合、PDF化してご提出下さい)
○	必須	③直近の決算書(活動計算書:PLと貸借対照表:BS) ※PDF化してご提出ください
	一部必須	④直近の事業活動計画書(予算書を含む)、事業活動報告書【新規申請の場合のみ必須】
	一部必須	⑤ホームの概要がわかるパンフレットなど【新規申請の場合のみ必須】PDF化してご提出下さい。

【記入上の注意】 1. 提出書類のうち、パンフレット類を除く書類は原則「A4サイズ」で、いずれもデータ(決算書などはPDF化をお願いします)をメールに添付して送信して下さい。

2. 「別紙参照」などはせず、必要な情報は様式中にすべてご記入ください。各記入欄の大きさは変更してもかまいません。

3. 提出された申請書、添付資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

※ 情報の取り扱いについて:提出いただいた資料に記載された個人情報は、真如苑・公募助成事務局においてのみ管理し、助成事業の運営、審査、団体への連絡の用途以外には、一切、使用することはありません。

1. 助成申請金額（最大 50万円まで。助成額は「万円単位」です。千円以下の端数は記入しないでください）

助成申請金額(A)	総支出予算額(B)
450,000円	456,600円

金額は例示ですが、助成申請額は万円単位として下さい。

2. ホームの概要

ホーム名	自立援助ホーム ○○○の家			
開設年月	西暦 2018年 6月			
ホームの規模 (利用者数、職員・ボランティア数、 予算・決算額)		2024年度計画 (2024年4月～25年3月)	2023年度実績 (2023年4月～24年3月)	
	利用者数	(申請時点) 3人	(年度末時点) 2人	
	職員数	(申請時点) 4人	(年度末時点) 3人	
	ボランティア数	月平均 のべ約 15人		
	※利用者数、職員数は、今年度は申請時点、前年度は年度末の実績を記入して下さい。	財務面(事業活動計算書)		
	※年度の開始・終了時期が4月～3月ではない場合、適宜、修正して下さい。	2024年度予算 (2024年4月～25年3月)	2023年度決算 (2023年4月～24年3月)	
	※ボランティア数については、1か月間に活動に参加している平均的な「のべ活動人数」の概数を記入して下さい。	人件費	円	円
		事業費(人件費を除く)	円	円
		管理費(人件費を除く)	円	円
		減価償却費、その他	円	円
サービス活動外費用		円	円	
特別増減費用		円	円	
※前年度決算の「次期繰越活動増減差額」と今年度予算の「前期活動増減差額」は同額になります。 ※財務面の科目名は、それぞれの団体の準拠する会計基準によって、適宜、修正して下さい。	費用合計	円	円	
	措置費	円	円	
	入居者負担金	円	円	
	行政補助金	円	円	
	民間助成金	円	円	
	寄付金・賛助会費	円	円	
	その他	円	円	
	サービス活動外収益			
	特別増減収益			
	収益合計	円	円	
前期繰越活動増減差額	円	円		
次期繰越活動増減差額	円	円		

申請時点で利用者がいない場合、申請できません。

前年度の次期繰越活動増減差額と、今年度の前期繰越活動増減差額は同額になります。

3. 申請事業の概要（ホームページ掲載用）

申請事業の名称	1ページで書かれたものと同じ名称を記して下さい。
申請事業の概要 ※ 200文字以内で 記入してください	

企画の基本要素 6W2H[目的(why 何のために)、活動主体(who 誰が)、活動内容(what 何を)、活動の対象(whom 誰に)、活動場所(when どこで)、活動日・時間・頻度(when いつ。単発か継続か)、活動までの手順(how どのように)、活動コスト(how much)いくら]のうち、
目的(why 何のために)と、その背景を記して下さい

※ 上記2欄の記載情報は、本助成プログラムの広報(真如苑)

4. 申請事業の詳細

① 申請事業の実施に必要な利用者やホームの状況、社会的な背景、ニーズ分析、動機・目的について

申請事業に関わる利用者やホームの状況、社会的背景、ニーズ分析	
申請事業を進める動機・問題意識・目的について	

② 申請事業の詳細

申請事業の具体的な内容	
利用者などへの効果 (過去に真如苑から助成を受けられた場合は、その成果も具体的に記して下さい)	
目標数値 ※申請事業の達成目標を数値や状態で示して下さい	事業に関する具体的な目標(できれば数値目標で。難しい場合は“目指したい状態”)を設定して下さい。 * * %以上(以下)、* * 件数以上(以下)、* * 人以上(以下) 利用者1人当たり* * 件以上、週* 日以上、* 回以上、* * 万円以上 など
申請事業のアピールポイント (課題解決や成果を高めるための工夫、企画の独創性など)	

企画の基本要素 6W2Hのうち、
・活動主体(who 誰が)
・活動内容(what 何を)
・活動の対象(whom 誰に)
・活動場所(when どこで)
・活動日・時間・頻度(when いつ)
・活動までの手順(how どのように)
を記して下さい。
※活動コスト(how much いくら)は予算書に記載して下さい。

是非、今回、助成を得たいと考えておられる「緊急性」などを訴えられた場合なども、この欄に記載して下さい

5. 実施スケジュール(予定。2025年度分)

実施細目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
準備会			実施	実施	実施	実施			
広報活動				→					
イベント							実施		

たとえば、このようにご記入ください。

5月18日(日)
贈呈式・意見交換会

6. 主な協力団体・協力者(特になければ、記入は不要です)

団体名、氏名、役職など	申請事業実施上の役割	本申請書作成時点での協力のあり付け状況
△△△大学 □□教授	企画協力	実行委員に参加
〇〇社会福祉協議会	後援	前回は名義借用。今回も打診済み。

たとえば、このようにご記入ください。

※申請事業実施上、協力を得られる外部団体や外部協力者の状況があれば、ご記入ください。

7. 申請事業の発展性について

助成終了後の展開予定について	助成期間終了後の事業の展開について、また、対象をとりまく現代社会に対して、今後どのような活動を考えているかなどについて、記入してください。
----------------	-----------------------------------------------------------------------

「8. 申請プロジェクトの収支計画」は、別途、エクセル形式のファイルをダウンロードし、本申請書と一緒に提出してください。

【申請書の「提出期間」】

- ・2025年1月24日(金)～31日(金)17時までの間に、下記事務局まで、eメールで WORDファイル(申請書)、EXCELファイル(予算書)、直近の決算書類(PDFで結構です)、その他 必要書類を添付して、ご申請ください(原則として、郵送では受け付けません。提出書類の詳細は募集要項をご確認ください)
- ※ 送信時、必ず件名の冒頭に【真如苑・自立援助ホーム助成申請書】(〇〇)←団体名 と記して下さい。

※ 事務局・申請書類送付先

真如苑市民活動公募助成事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20、2F 大阪ボランティア協会気付

E-mail: shinjo-pj@osakavol.org (osakavolは オー エス エー ケー エー ブイ オー エル)

Tel : 06-6809-4901(担当:椋木(むくのき) ※平日・土曜 10時～17時)

Fax : 06-6809-4902